

R6年度東北地域災害科学研究集会 発表プログラム 第二会場（202講義室）

12月25日(水) (202講義室)	【第1部】 司会： 佐藤 健 先生			
	第1部	13:00-13:15	仙台市における帰宅困難者の避難行動に関する考察	○佐藤真真（東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻）柴山明寛、佐藤健、奥村誠（東北大学災害科学国際研究所）
		13:15-13:30	応急仮設住宅の立地が子育て世代の人口動態に与える影響～宮城県名取市関上地区、岩沼市玉浦西地区を事例として～	○服部開斗（東北大学工学部）、佐藤健（東北大学災害科学国際研究所）
		13:30-13:45	モバイル空間統計に基づく災害後外部支援者の実効滞在時間の計算方法	○澤村悠里（東北大学大学院）、奥村誠（東北大学災害科学国際研究所）、山口裕通（金沢大学）
		13:45-14:00	降積雪期における歩車混在を考慮した津波避難交通シミュレーション	○堀合神弥（東北大学災害科学国際研究所）、奥村誠（東北大学災害科学国際研究所）
		14:00-14:15	想定長町-利府断層の地震時における仙台市内の災害拠点病院の医療需給の推定	○久保 公佑（東北大学大学院工学研究科）、佐藤 健（東北大学災害科学国際研究所）
		14:15-14:30	仙台市「杜の都防災力向上マンション認定制度」における申請者とその主体性	○佐藤 健（東北大学災害科学国際研究所）、酒井悠里（東北大学大学院工学研究科）
		14:30-14:45	被災者インタビューの質的分析から考える都市改造型復興～宮城県山元町の事例から～	○岩佐優稀子（東北大学大学院情報科学研究科）
14:45-15:00	休憩			
15:00-17:10	公開講演（301講義室）			

12月26日(木) (202講義室)	9:00～9:50	地区総会（202講義室）		
	【第2部】 司会： 大野 晋 先生			
	第2部	10:00-10:15	Phase velocity of Love waves estimated from array records of rotational components of horizontal microtremors	○李偉璽（岩手大学大学院総合科学研究科）、山本英和・齊藤剛（岩手大学理工学部）
		10:15-10:30	直線アレイで観測された微動記録の共通中点相互相関解析による2次元S波速度構造の推定～陸前高田市における適用例～	中川修太、山本英和、齊藤剛、○大向歩（岩手大学理工学部）
		10:30-10:45	機械学習による東北地方の地震の即時スペクトル予測	○大野晋（東北大学）
		10:45-11:00	東北地方中部におけるHi-netの常時微動記録の地震波干渉法解析による地震波速度変化検出の試み	○田村全（岩手大学大学院総合科学研究科）、山本英和・齊藤剛（岩手大学理工学部）
		11:00-11:15	AS-netで観測された地震記録を用いた地下構造推定に関する試み～自己相関関数解析、レシーバ関数解析の利用～	○高橋優樹仁、宮也晋、山本英和、齊藤剛（岩手大学理工学部）、野口科子（地震予知総合研究振興会）
		11:15-11:30	擬似直線アレイを用いた微動探査の観測・解析方法の基礎的検討	○山本 英和、鈴木 理湖、齊藤 剛（岩手大学理工学部）
		11:30-11:45	干渉SARによる岩木山西側斜面の変位と追子森断層	○道家凉介（弘前大学大学院理工学研究科）、黒澤英樹（応用地質株式会社）
	11:45-12:00	モホの深さを可変にした震源決定の試み	○小菅正裕（弘前大学大学院理工学研究科）	
	12:00-12:45	昼食		
	12:45-13:30	ポスター発表（ポスター掲示会場：102講義室）		
	【第3部】 司会： 水田 敏彦 先生			
	第3部	13:30-13:45	東北地方内陸部で発生した小規模地震のローカルマグニチュードの不確実性	○堀井信之介（弘前大学大学院理工学研究科）、前田拓人（弘前大学大学院理工学研究科）、高野智也（防災科学技術研究所）、平野史朗（弘前大学大学院理工学研究科）
		13:45-14:00	2024年能登半島地震による能登北岸の隆起海岸における津波について	○松富英夫（中央大学研究開発機構）、鎌滝孝信（岡山理科大学）
14:00-14:15		制振間柱を用いたRC造共同住宅の応答制御設計に関する検討	○青木直哉、西田哲也（秋田県立大学）	
14:15-14:30		地震時の応答波形を用いた簡易的な木造住宅の固有周期の推定に関する検討	○田口真衣（秋田工業高等専門学校）、寺本尚史（秋田工業高等専門学校）	
14:30-14:45		教育研究用機器の地震リスク評価手法に関する研究	○吉田亘芳（東北大学大学院工学研究科）、佐藤健（東北大学災害科学国際研究所）	
14:45-15:00		立地ハザード評価と地震応答特性を踏まえた貴重図書地震リスクとその低減に関する研究～東北大学図書館を事例とした分析と評価～	○嶋田瑠美子（東北大学大学院工学研究科）、佐藤健（東北大学災害科学国際研究所）、柴山明寛（東北大学災害科学国際研究所）	
15:00-15:15		1894年庄内地震直後の地域刊行物 - 「山形県震水災概況」を中心に -	○鏡味洋史（北海道大学（名））、水田敏彦（秋田大学地域防災減災総合研究センター）	
15:15-15:30	1964年新潟地震による庄内地方の被害～鶴岡市と酒田市で刊行された報告書～	○水田敏彦（秋田大学地域防災減災総合研究センター）、鏡味洋史（北海道大学（名））		

12月26日(木) (102講義室)	ポスター発表 12:45-13:30		
	ポスター-1	令和6年7月下旬に発生した山形県北部豪雨災害について	○本山 功（山形大学理学部）、三辻和弥（山形大学工学部）、熊谷 誠、村山良之（山形大学地域教育文化学部）、橋本智雄、佐藤正成（中央開発株式会社）、岩田尚能、加々島慎一（山形大学理学部）、石垣和恵（山形大学地域教育文化学部）、八木浩司（深田地質研究所）
	ポスター-2	気象庁五所川原市栄町観測点の地下構造推定	○片岡俊一（弘前大学）
	ポスター-3	宮城県内の平地林の東日本大震災後の状況と課題	○横山仁、上田啓瑚、秋田寛己（防災科研）、佐藤健（東北大学災害科学国際研究所）
	ポスター-4	水素燃料電池車による避難所への電力供給の検討	○柴山明寛（東北大学災害科学国際研究所）
	ポスター-5	令和6年能登半島地震における高岡市伏木地区の液状化被害と地盤特性	○三浦篤史（山形大学）、三辻和弥（山形大学）、小國惇浩（山形大学）
ポスター-6	令和6年7月山形県豪雨における建物・構造物の被害について	○三辻和弥（山形大学）、三浦篤史（山形大学）、小國惇浩（山形大学）、本山 功（山形大学理学部）	